

7/2(火) の発表

報道発表資料の配付日時

7/2(火)

15時00分

発表項目	(速報) 感染性胃腸炎患者の発生について (週報) 腸管出血性大腸菌感染症の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発表者	
		発表場所	
概 要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの) 千歳保健所 会合 11名 ノロ ……別紙1</p> <p>◆週報 (腸管出血性大腸菌感染症について公表するもの) 千歳、稚内、帯広、中標津保健所 ……別紙2</p>		
参 考			

報道 (取材) に当たっての お 願 い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布	(場所)	
	同時レク	千歳、稚内、帯広、中標津保健所	

担 当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当:角)</p> <p>電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
--------------	--	--	--

感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2019年)7月2日(火) 15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課
TEL 011-231-4111 (内線: 25-506)
FAX 011-232-2013

令和元年(2019年)7月2日(火)、千歳保健所管内において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

記

- 発生の探知
令和元年(2019年)6月19日(水)に、千歳保健所管内で行われた会合に出席した者のうち、複数名がおう吐、発熱、下痢などの症状を呈している旨、同保健所に通報があった。
- 発生の概要
千歳保健所管内で行われた会合に出席した11名が、6月17日(月)から6月19日(水)にかけて、おう吐、発熱、下痢などの症状を呈し、うち5名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)
- 現在の状況
7月2日(火)現在、症状は回復はもしくは快方に向かっている。
- 経過
6月17日(月)～19日(水) おう吐、発熱、下痢などの有症者発生
19日(水) 有症者から保健所に通報
6月28日(金) 保健所において有症者のうち8名の便を検査した結果、5名からノロウイルスを確認
- 感染経路
不明
- 対応
千歳保健所では、関係者に対し、健康状況の把握、手洗いの励行及び消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。
- その他
この件については、本日15時00分、千歳保健所においても、資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中して発生するが、一年を通して発生がみられる。

主 症 状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱（軽度）

潜 伏 期 間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

【道内の集団感染性胃腸炎の発生状況（ロタウイルス除く） 7月2日(火)現在】

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
件数(件)	206	210	138	150	179	182	148	102
有症者数(人)	4,987	4,878	3,004	3,638	4,465	4,341	3,019	2,133

*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（週報）

令和元年（2019年）7月2日（火）15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL 011-231-4111（内線：25-506）

FAX 011-232-2013

令和元年（2019年）第26週（6月24日（月）～6月30日（日））に、道立保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の概要

保健所	区分	性別等	発症日及び 主な症状	受診日	保健所 受理日	現在の状況	備考
千歳	患者 (O157)	男性 (高校生)	6月21日(金) 下痢	6月25日 (火)	6月28日 (金)	入院中であるが、 症状は快方に向 かっている。	—
稚内	患者 (O157)	男性 (60歳代)	6月21日(金) 発熱、下痢 血便	6月21日 (金)	6月28日 (金)	入院中であるが、 症状は快方に向 かっている。	—
帯広	無症状病原体 保有者 (O26)	女性 (幼児)	—	—	6月25日 (火)	—	6月21日届出の患 者(女性(幼児)) の接触者
	無症状病原体 保有者 (O26)	女性 (70歳代)	—	—	6月28日 (金)	—	上記無症状病原体 保有者(女性(幼 児))の接触者、
	無症状病原体 保有者 (O26)	男性 (60歳代)	—	—	6月29日 (土)	—	
中標津	患者 (O157)	男性 (20歳代)	6月20日(木) 発熱、下痢、 血便	6月22日 (土)	6月25日 (火)	入院していたが 回復し、既に退 院している。	—

2 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗いの励行及び消毒等の清潔保持の指導

3 その他

この件については、本日15時00分、管轄保健所においても資料配付を行っています。
<報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。>

〔参考〕 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（2019年）

6月30日（日）現在

区分	1	8	25	26	74	91	103	111	115	121	128	136	145	146	148	157	165	不明	合計
患者				6		1	1	1			1					20	1	1	32
無症状病原体保有者				7	1	7	1				1					1		4	22
計				13	1	8	2	1			2					21	1	5	54

(単位：人)

*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）